



# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

製品名：トーヨーマジックスプレー

化学品の名称：水、樹脂等の混合物

会社名：トーヨーマテラン株式会社

住 所：愛知県春日井市明知町1512番地

電話番号：0568-88-0777

FAX番号：0568-88-2685

担当部門：マテリアル事業部 品質保証グループ

緊急連絡先：マテリアル事業部 品質保証グループ

電話番号：0568-88-1101

FAX番号：0568-88-0952

推奨用途及び使用上の制限：建築土木材料

## 2. 危険有害性の要約

- (1) GHS分類(自社分類)

なし
- (2) GHSラベル要素

なし

絵表示

なし

注意喚起語

なし

危険有害性情報

なし

注意事項

【安全対策】

子供の手の届かないところに置くこと。  
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。  
この製品を使用する時には、飲食または喫煙をしない。  
取扱い後はよく手を洗うこと。  
屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

【応急処置】

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
直ちに医師に連絡すること。  
皮膚(または髪)に付着した場合: 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。  
皮膚を流水/シャワーで洗うこと。汚染した衣類を再使用する場合には洗濯すること。  
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。  
飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。  
暴露またはその懸念がある場合は、医師の診断、手当を受けること。

【保管】

施錠して保管すること。

【廃棄】

都道府県/市町村の規則に従って内容物、容器を廃棄すること。
- (3) GHS分類に該当しない危険有害性

多量に吸入、経口摂取すると、咳、悪心、嘔吐等を起こす恐れがある。

## 3. 組成及び成分情報

- (1) 単一物質又は混合物の分類 : 混合物
- (2) 組成及び成分情報

成分の化学名 又は一般名	化学式又は構造式	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS No.	PRTR法	含有量 [%]
アクリル樹脂エマルジョン	(C8H8)x・(C3H3O2-R)y- (C4H5O2-R)z	-	-	該当しない	≦30
水	H <sub>2</sub> O	対象外	7732-18-5	該当しない	≦70
添加剤	-	-	-	該当しない	≦2

## 4. 応急措置

皮膚に付着した場合

速やかに洗い落とし、必要に応じて医師の手当を受ける。

眼に入った場合

直ちに清浄な水で15分以上洗浄し、医師の手当を受ける。  
洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたの隅々まで水が行き渡るように洗う。

吸引した場合  
直ちに新鮮な空気の場所に移動させ、水又は温水でうがいをし、医師の手当を受ける。  
汚染された衣類や保護具を取り除く。  
呼吸が弱い場合やチアノーゼが認められた場合は、直ちに酸素吸入を行う。

誤飲した場合  
無理に吐かせず、直ちに医師の手当を受ける。  
意識のある場合は多量の水を飲む。

応急措置をする者の保護  
必要に応じて保護マスク、手袋等の保護具を着用する。

## 5. 火災時の措置

消火剤  
水、強化液、泡消火剤、粉末消火剤、ハロゲン化物消火剤

特有な危険有害性  
水分が蒸発した後の乾燥物は可燃性である。  
燃焼の際は火元への燃焼原を断ち、消火剤を使用して消火する。  
延焼の恐れのないよう周囲を水等で冷却する。  
窒素酸化物・硫黄酸化物等の刺激性もしくは有毒ガスが発生する恐れがある。

消火を行う者の保護  
消火作業の際は、必ず適切な保護具(空気呼吸器、防毒マスク等)、を着用し風上から作業する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項  
保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

保護具及び緊急時措置  
適切な保護具を着用する。  
関係者以外の立入りを禁止する。

環境に対する注意事項  
河川、排水路、下水、側溝等に排出され、環境へ影響を起こさないよう注意する。  
濃厚な洗浄水は中和、希釈処理等により、河川等に直接流出しないよう対策をとる。  
公共水域へ流出した場合、必要に応じて所轄の消防署、警察署等の監督官庁へ届ける。

封じこめ及び浄化の方法  
廃棄まで容器で保管する。やむを得ず、床面等に残ったものは水で濡らしたウェス等でふき取る。  
洗浄水は回収し、中和処理等により適切に処理する。  
回収物や回収した洗浄水は、『13.廃棄上の注意』に従い、廃棄または排水する。

二次災害の防止策  
排水路、側溝等への流入を防ぐ。

## 7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い  
技術的対策  
眼、皮膚等に接触しないよう、保護具を着用する。

局所排気・全体換気  
局所排気設備等を用いて換気を行う。

安全取扱い注意事項  
眼、皮膚、衣類などに触れたり、吸入したり飲み込んだりしないように、保護マスク、保護眼鏡、保護手袋など適切な保護具を着用し、できるだけ風上から作業する。  
取り扱い後は、手、口、眼、顔等を洗浄する。

保管  
技術的対策  
特になし

保管条件  
直射日光を避けて保管する。  
施錠等により、部外者が触れない借置を講ずる。

混触危険物質  
－

容器包装材料  
防湿性の容器を使用する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

暴露限界値  
管理濃度:設定されていない。

許容濃度:設定されていない。

設備対策

局所排気装置を設置する。

保護具

呼吸器の保護具:保護マスク等を着用する。

手の保護具:保護手袋等の保護具を着用する。

目の保護具:保護眼鏡等の保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具:保護衣等を着用する。

衛生対策

取り扱い後は手洗い、うがい、洗顔等を十分行い、皮膚や粘膜から洗い流す。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など	液状・乳白色
臭い	わずかにアクリル臭がある
pH	4～6
融点・凝固点	－
沸点、初留点及び沸騰範囲	－
引火点	－
爆発範囲	－
蒸気圧	－
蒸気密度(空気＝1)	－
比重(密度)	約1.1
溶解度	水に容易に希釈可能
n－オクタル/水分配係数	－
自然発火温度	－
分解温度	－
臭いのしきい(閾)値	－
蒸発速度	－
燃焼性(固体、ガス)	－

10. 安定性及び反応性

安定性

通常の手り扱い条件においては安定。

危険有害反応可能性

－

避けるべき条件

凍結、低温、高温、直射日光

混触危険物質

－

危険有害な分解生成物

－

11. 有害性情報

急性毒性	経口	LD <sub>50</sub>	－
	吸入	LC <sub>50</sub>	－
	経皮	LD <sub>50</sub>	－
皮膚腐食性・刺激性			－
眼に対する重篤な損傷・刺激性			－
呼吸器感作性又は皮膚感作性			－
生殖細胞変異原性			－
発がん性			－
生殖毒性			－
特定標的臓器・全身毒性・単回暴露			－
特定標的臓器・全身毒性・反復暴露			－
吸引性呼吸器有害性			－

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性	－
水生環境慢性有害性	－

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

固化後、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄する。

洗浄水などの排水は、水質汚濁防止法等の関連諸法令に適合するように十分留意しなければならない。  
処理等を外部の業者に依頼する場合は、都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に産業  
廃棄物管理票(マニフェスト)を交付して委託し、関係法令を遵守して適正に処理する。

汚染容器及び包装

関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行なう。

14. 輸送上の注意

国際規制

—

国内規制

—

特別の安全対策

漏れ、転倒、落下、損傷、荷崩れのないようにする。

15. 適用法令

労働安全衛生法 ： 該当物質を含有しない。

毒物劇物取締法 ： 該当しない。

化学物質管理促進法 ： 第一種、第二種指定化学物質に該当しない。

16. その他の情報

(注) 1.安全データシート中の「—」は、調査結果データが見当たらないものを表しています。

2.この情報は新しい知見等により改善されることがあります。

本文書の記載の内容は我々の最善の知見に基づくものですが、情報の正確さ・完全性を保証するものではありません。

また、通常の取り扱いを対象としたものなので、特殊な取り扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上  
自己責任にてご利用ください。